

かみすながわ

# 議会だよい

令和5年 第3回定例会

第26号

発 行

上砂川町議会

編 集

議会活性化特別委員会

上砂川町議会事務局

電話 0125-62-2880



## 掲 載 内 容

* 主な議会政務報告について	2 P
* 議長新年挨拶	4 P
* 一般質問と答弁内容（要旨）について	4 P
* 行政常任委員会報告について	6 P
* 町内行事への参加報告について	6 P
* 編集後記	8 P

## 主な議会政務報告について

令和5年9月以降～

年月日	会議行事名	場所	出席者
R5 9	空知中部広域連合議会交流会	歌志内市	議長・小澤議員
	議会運営委員会	役場	全委員・議長
	下水道事業の公営事業化に伴う説明会	役場	全委員・議長
	上砂川町敬老会	体育センター	議長他5名
	商工会議所焼肉交流会	産業活性化センター	議長
	上砂川中学校学校祭	上砂川中学校	副議長 議会運営委員長 行政常任委員長
	いなつ久国政報告会	町民センター	議長
	第3回上砂川町議会定例会	議事堂	全議員
	議会運営委員会 行政常任委員会	役場	全委員・議長
		役場	全委員・議長
10	決算特別委員会	議事堂	全委員・議長
	福井市鶴地区小学生交流事業報告会	中央小学校	議長
	秋の交通安全運動（旗の波） 日本大学法学部浅野一弘教授講演会 福井市鶴地区交流支援ビールパーティー	町内	議長他5名
		役場	議長他6名
		鶴本町生活館	議長
	滝川駐屯地創立68周年・第10即応機動連隊改編4周年記念行事	滝川市	議長
	中空知町議会議長連絡協議会第2回定期総会 岩見沢市開庁140年・市制施行80周年記念式典	雨竜町	議長
		岩見沢市	議長
	消費生活展	町民センター	議長
	防災訓練	体育センター	議長他5名
	かみすながわぐるっと紅葉マラニック	町内	議長
	中空知町議会議員親睦交流会	雨竜町	全議員
	空知町村議会議長会第2回定期総会	札幌市	議長
	中央小学校学習発表会	中央小学校	議長

	上砂川町社会福祉大会	役場	議長
29	芦別130周年・市制施行70周年記念式典	芦別市	議長
30	行政常任委員会	役場	全委員・議長
11	上砂川町表彰式	役場	議長
	全員協議会	議事堂	全議員
	上砂川町自治会連絡協議会創立60周年記念式典	産業活性化センター	議長
	第2回中空知広域町村圏組合議会定例会	滝川市	議長・副議長
	第2回中・北空知廃棄物処理広域連合議会定例会	滝川市	議長
	衆議院議員わたなべ孝一の総務副大臣就任を祝う会	岩見沢市	議長
	第2回砂川地区保健衛生組合議会定例会	砂川市	越前議員
	第2回砂川地区広域消防組合議会定例会	砂川市	越前議員
28 ～ 29	第67回町村議會議長全国大会	東京都	議長
30	石狩川流域下水道組合議会第2回定例会	滝川市	議長
12	第4回上砂川町議会臨時会	議事堂	全議員
	議会運営委員会	役場	全委員・議長
	第4回上砂川町議会定例会	議事堂	全議員
	議会運営委員会	役場	全委員・議長
	行政常任委員会	役場	全委員・議長
	滝川自衛隊クリスマスコンサート	砂川市	議長
	仕事納めの式	役場	議長・副議長

## 令和6年第1回上砂川町議会臨時会を傍聴しませんか？

本会議は、簡単な手続きで自由に傍聴することができます。町議会の活動などを知るよい機会ですので、ぜひ傍聴にお越しください。

※日程は変更となることがあります。

○議会日程及び傍聴可能日：1月19日（金）

## 議長新年挨拶



議長  
高橋 成和

令和6年の新春にあたりご挨拶を申し上げます。町民の皆さんには日頃より町議会に対しましてご支援をお寄せいただきおりることに対し深く感謝とお礼を申し上げます。

4年前から私たちの健康と生活を脅かしていたコロナウイルス感染症も昨年5月に5類に移行されたことにより行動制限前の平常に戻りつつありますが、資源物価、燃料費高騰につきましてはいまも国民生活に不安を与えています。

昨年度、本町は住民や事業者に対して少しでも不安が和らぐよう支援事業をおこなつてまいりました。政府においては昨年12月に1兆2千億円の補正予算を閣議決定しそのうち2兆7千億円を物価高騰の対応に充当されていますが、今後も国からの給付金や町独自の支援事業を通じて光熱費高騰対策を進めなければならぬと思いますので、議会といたしましても迅速に議決できるよう努めてまいります。

昨年3月の奥山町長の行政執行方針にもございましたが、人口減少、少子高齢化対策、地域公共交通の確保、空き家対策、防災対策等、大きな課題の解決を目指していきながらすべての世代の方への支援につとめていかなければなりませんし、コロナウイルス感染症により疲弊した地域経済の再生が直近の課題となっております。

我々議員も議会での議決時の判断につきましては住民の広い価値観に添つた判断となるようにしていかなければならないと

思いました。政府においては昨年12月に1兆2千億円の補正予算を閣議決定しそのうち2兆7千億円を物価高騰の対応に充当されていますが、今後も国からの給付金や町独自の支援事業を通じて光熱費高騰対策を進めなければならぬと思いますので、議会といたしましても迅速に議決できるよう努めてまいります。

まいまりたいと思いますので、今後も一層のご支援ご協力をお願ひ申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

思いますし、日々の議員活動のなかで様々な角度から住民の皆さんの考え方や想いに共感できる場を設けて課題解決につとめてまいりたいと思いますので、今後も一層のご支援ご協力をお願ひ申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

議席番号3番  
 笹木 笑子議員



議席番号3番  
 笹木 笑子議員

### 一般質問

(質問者順)

質問要旨  
「産後ケア事業」、「産後（育児）支援ヘルパーについて」



本町も新規事業として産後ケア事業が開始されました。具体的な内容として、宿泊型（入院延長・1泊2日）と通所型の事業があり、利用料の助成を行うとのことです。本町の今年度の現在の出生数は2名で、今後も多くは見込めない現状であります。出生数が少ないのであれば、少ないなりのケア、サポートができると考えられ、その一案として、「産後支援ヘルパー事業」はいかがでしょうか。

近隣を含め他での実績は少数ではありますが、他の自治体ではできない支援をすることで上砂川ならではの子育て支援に繋がると考えます。

人材確保など課題もあると考えますが、令和2年12月の一般質問で、検討するとの答弁をいたきました。「ファミリーサポート」の視点も視野に入れ、上砂川ならではの産後ヘルパー事業の実施について考え方をお伺いします。

## 答弁要旨

本町は、上砂川町子育て包括支援センターを健康推進課健康係に設置し、妊娠期から子育て期において切れ目のない支援と伴走型相談支援を実施しています。

具体的には1人の担当保健師が、妊娠届時の妊婦面接、妊婦訪問、新生児訪問、2か月児訪問、乳児期は3回、1歳から3歳までは5回の健診・相談を通して、妊産婦等の支援に必要な情報を探り、評価し、母と出産・育児の見通しを一緒に確認し、個別支援計画を立て母子のケアをしています。

また、本年度から心身のケアや育児相談を行う産後ケア事業を砂川市立病院で開始し産後ケアの充実を図り、保健師の支援のみでは、安心・安全な養育環境を提供することが困難な母子に対しては、砂川市立病院産科・小児科と情報共有し支援の検討します。

児童相談所等関係機関によるケーブル会議を開催し、必要な支援サービスを提供しています。

ご質問の「産後ケア事業（産後（育児）支援ヘルパーについて）ですが、支援ヘルパーの資格を得るには所定のカリキュラムで技能を習得し終了試験に合格する必要がありますが、近隣に事業所がなく、人材確保の問題等、事業として実施が困難な状況にあるのが現状であります。

妊娠届時から3歳児健診において、相談相手や育児の協力者の有無を確認しておりますが、「全くいいない」と回答した母はおらず、妊娠期・子育て期において支援を受ける環境があるのが、上砂川町の特徴と思います。

小さな町上砂川町だからこそ、一人の保健師が寄り添い、事業名にとらわれず新らたな事案が発生した場合には、必要な支援を臨機応変に継続してまいりますことを申し上げ、答弁といたします。

## 議席番号4番

小澤 一文議員



議席番号4番  
小澤 一文議員

## 質問要旨

### 「公営住宅における共益費の徴収について」

公営住宅の共用部にあたる共同施設の電気代は、主に公営住宅の入居者が共益費として自主的に徴収し運用しています。

しかし、入居者の高齢化や管理者のなり手不足等によつて、入居者のみで共益費の健全な運用を図ることについて、先行きを懸念する声が高まっています。

共益費としての電気代を家賃の徴収時において徴収する等、課題解決に向けた対策を求めます。

## 答弁要旨

町営住宅の共益費につきましては、町営住宅への入居の際にお渡ししております「町営住宅の入居について」により、住宅敷地内の除雪のお願いのほか、公用灯の電気料につきましては、入居者の負担となつていることを説明し、管理者からの申し出の際にはお支払いいただくよう入居者に対しお伝えしているところでございます。

管理者は、各棟若しくは団地内の入居者で決めていただき、業務は、共益費として公用灯の電気料や公用灯の蛍光管等の交換費用の徴収及び支払いを行つていただいております。近年、人口減少に伴い、空戸件数が増えたことにより入居者1戸当たりの負担が増加傾向にあつたことから、令和3年度より空戸分の電気料を町が負担することとし、管理者からの申し出により補助するようにしております。

議員よりご提言のあります

た、共益費を家賃の徴収時において町が徴収することについてあります。公営住宅法におきましては、家賃算定方法が規定されているため、共益費を家賃に上乗せし、徴収することができないこととなっております。

町で共益費を徴収することとした場合につきましては、までは北海道と協議を行い、その後、条例等の整備のほか、住宅料に係るシステムの改修、未払い金の取り扱いや入居者への説明等の検討を要することとなります。

また、各棟や団地におきまして、共益費が電気代に留まらず、草刈り経費や除雪経費なども入っている住宅もあると聞いておりまことから、徴収内容の精査も必要になると思われます。

しかしながら、議員が述べられましたとおり、入居者の高齢化により管理者のなり手不足が懸念されますことから、共益費

の徴収が可能か条件整備を含め検討してまいりますことを申し上げ、答弁といたします。

## 行政常任委員会報告

### ○決算特別委員会報告

9月13日（水）に委員会を開催し、「令和4年度一般会計及び特別会計決算認定について」審議をした結果、認定すべきものとして14日、本会議で採決、報告した。

### ○行政常任委員会調査

12月14日（木）12月定例会議案

湯を9時にスタートしました。町外からの参加者と歩いていますと所々で木々や川、景色が珍しいのかカメラで撮影している方がいて、これまで自分にはや自然の景色が町外から来られた方にとっては新鮮さがあるのかなと気づかされました。

休憩ポイントごとに町の特産の食べ物や飲み物が提供されていてみなさん食べながら喜ばれていましたし、終盤は札幌から参加された方とお話ししながらゴールをめざしましたが、お話を聞いていると他市町のマラニックに何度も参加しているようであつたのは初めてとのことでした。

「秋の涼しい時期に開催されたのが魅力なんですよ」と話されていて来年も開催されるならまた参加したいと言わっていたのが印象的でした。今後も独自性のあるうちの町ならではの全道、全国に発信できるイベント

に発展していくればよいと思いました。

（記 高橋成和）  
参加者（2名） 高橋成和・石田浩一



**上砂川町敬老会に参加して**  
令和5年度の上砂川町敬老会が、9月8日に開催されました。町の発展に寄与された高齢者に対し、感謝と敬意を表し併せて長寿をお祝いさせていただきました。

会は、奥山町長の挨拶に始まり、締めの万歳三唱まで、あつという間に時間は過ぎて行きます。子ども園の園児たちの可愛らしい遊戯や千代崎文哉さんと仲間たちの華麗なダンス、そして田中正雄さんの素敵なオカリナ演奏と、余興は最高のパフォーマンスでした。

こうして毎年、敬老会に参加させていただき、元気をたくさんもらいます。本当に有り難うございます。どうか皆様、健康に留意されお元気にお過ごしください。私もいただいた元気をパワーに変えて頑張りたいと思います。

本日は、誠におめでとうございます。

そして、運営に携わった全ての皆様に御礼を申し上げます。

(記 小澤一文)



## 22日、中央小学校 地域参観日 9月21日

21日は高学年の公開授業が実施され、高橋議長・蔵根・笹木の3名が参観した。4年生のスーパー・ボールすくい、型抜き、的あてなどの親子レクに楽しく参加。5年生は、お香の香りの中、サウジアラビアの衣装での

異文化についての授業。6年生は「6000人の命のピザ」杉原千畝の授業も興味深く引き込まれた。思いがけない田中賢介氏(元日ハム)の参観には、子どもだけでなく保護者のテンションもアップ気味で、ワクワク感あふれる参観であった。

(記 笹木 笑子)

参加者 高橋議長・笹木笑子・  
藏根高史

## 地域参観日二日目(一年生から三年生)について

9月22日に小学校で行われた地域参観日に参加しました。

一年生のクラスでは、初めての地域参観日に保護者以外の方々がクラスに姿を現し、子供たちは緊張していました。新しい顔ぶれに囲まれながらも、生徒たちは自分たちの普段の学習の姿を見せてくれました。

二年生のクラスでは、一学年上としての自覚が芽生え、ハキハキとした授業内容が印象的で、生徒たちは自信を持って学ぶ姿勢を見せていました。

そして、三年生は体育のレクレーション大会に熱心でした。普段あまり見かけない内容のようでもとても楽しそうにしていました。

この地域参観日を通じて、町民が気軽に学校の授業を見る機会があることは非常に良いことだと感じました。

地域と学校のつながりが深まり、子どもたちの学びに対する理解が広がることでしょう。

(記 石田 浩二)

参加者 吉川洋・伊藤充章・  
越前等・石田浩二

## 社会福祉大会に参加して

10月28日上砂川町社会福祉大会が開催されました。

長年にわたり町内外の社会福祉活動に貢献され、表彰をうけられました皆様、誠におめでとうございます。その顕著な功績に改めて敬服いたしました。

後半のフォーラムでは、福祉へのニーズが多様化、複雑化している昨今、社会生活の課題解決に向けて、日々奮闘されてい

る方々の貴重な体験や考え方をお聞かせいたただくことができました。

今回が私にとって初めての参加でしたが、たくさんの収穫をいただいた大会でした。

(記 藏根 高史)

### 上砂川町防災訓練

令和5年10月12日、上砂川町防災訓練が実施されました。

当日は町職員・関係各団体・見学者など、多数の参加があり、大規模地震を想定し災害状況を把握・災害対策本部の設置・自衛隊への派遣要請・直ちに避難所を設置し避難者の受け入れと、実践ながらに行われました。

訓練会場となりました町民センターには自衛隊の炊事車や高機動指揮車他、警察車両も展示され、消防では模擬消火器を使った初期消化体験・応急手当方法や心肺蘇生の講習・毛布を使つた簡易担架の作り方などが催され、自衛隊では災害時の隊員さんの装備品・や角材と上着を使つて作る簡易担架などの展示、

その他各種防災グッズや避難所で使われる段ボールで出来たべッドや簡易トイレなど様々な催しや展示がなされておりました。訓練終了後には町民センター内の自動販売機からの清涼飲料水の無料配布や自衛隊によるフレーライスの炊き出しが行われ、参加者全員で美味しく頂く事が出来ました。

防災訓練に参加し、災害は起らないのが一番ではあります  
が、気象情報では「記録的」や  
「数十年に一度」等の強い言葉  
が頻発される昨今、万一の事態  
に備える必要性を強く感じた次  
第です。

(記 伊藤充章)



参加者 高橋成和・吉川 洋・  
小澤一文・越前 等・笹木笑子・  
伊藤充章・藏根高史・石田浩二



また、今年は七月から九月にかけてとても暑いが続きましてこの様な暑い日が続くも私も初めての経験でした。  
また、中央バスも十二月から、本数が減便になり、ますます砂川方面に通うのが大変になります。  
不便に負けないように頑張つて生活してきましょう。  
この議会だよりがみなさんの所に届くころには十二月の年末です。  
もうすぐお正月になります。  
みなさんが笑顔で迎えられる新年でありますように。

(記 越前 等)

### 議会広報誌の編集委員

・吉川 洋・伊藤 充章  
・越前 等・小澤 一文  
・笹木 笑子・藏根 高史  
・石田 浩二



編集後記  
色づいた紅葉もおわり、今にも初雪が舞いそうな季節を迎えました。  
コロナ、インフルなどがまた流行の季節がきていました。  
ワクチンを接種する時期を迎えました。  
各町民がワクチン接種をして重傷化しない様に、各町民が予防する様にしましょう。